

第10回 Q & A形式で著作権を解説する(1)

ゼミ活動の成果物として、学生生活で著作権について注意することを、パンフレット形式にまとめることにします。

Q&A形式の情報をワープロで清書する

前回は、著作権に関するQ&A形式の情報について、次の質問について情報をまとめました。

- 試験問題は著作物ですか？
- レンタル店で借りた複数の音楽CDをダビングして編集し、個人で楽しむことは著作権上の問題がありますか？
- アイデアは著作物になりますか？
- ホームページを開設するときに、著作権法では何か問題があるのでしょうか？

今回は、パンフレットにまとめる練習として、この前回まとめたQ&A形式の情報を**ワープロで清書**します。

まとめる内容

次の4つにまとめます。

1. 質問文

- 「～ってなに？」「～とは？」(意味、定義)
- 「なぜ～なの？」(理由、原因)
- 「～って本当？」「～してもいい？」(解説、説明、確認)
- 「～したい(けどどうすればいい？)」(解決策、対応策)

2. 質問に対する解答・解説

3. キーワード(重要な語句や文章)

4. 用語解説(キーワードのうち1つを解説する)

ワープロでの書式

次のようにしてまとめてください。

年 月 日
学籍番号
氏 名

Q. (質問文を書く)

A. (解答を書く)

(解説を書く)

キーワード： (重要な語句、重要な語句、重要な語句)

用語解説： (重要な語句から1つ選んで、その解説を書く)

清書するときには、次のポイントに注意してください。

- 質問1つにつき、A4サイズ1枚にまとめる
- 解答・解説は400文字以内にまとめる
- 用語解説は100文字以内にまとめる
- 枚数と文字数の制限を超えてはいけない
- 誰が読んでも内容が理解できるように、丁寧かつ論理的な文章にする書く

他の人のQ&Aを添削する

他の人がまとめたQ&Aを読んでみて、より良いQ&Aになるように添削をします。

実際に赤ペンでチェックしてみましょう。添削のポイントは、次の通りです。

- [全体] 枚数と文字数の制限が守れているか？
- [解答] 質問に対して適切な答えになっているか？
- [解説] 誰が読んでも理解できるように、丁寧かつ論理的に書かれているか？
- [解説] 句読点や漢字などの間違いがないか？
- [用語] 重要な語句を適切にキーワードにしているか？

自分のQ&Aが添削されて戻ってきたら、どこがどのように添削されているかをよく見てください。そして、次の文書作成に生かしましょう。

参考情報

- 大学生のための著作権ガイド (日本女子大学 知的財産活動委員会)
<http://www.jwu.ac.jp/st/unv/chosakuken/>
- 著作権思想普及のための無償パンフレットの紹介 (著作権情報センター)
<http://www.cric.or.jp/mushou/mushou.html>
- それは違法かも？ (コンピュータソフトウェア著作権協会)
<http://www.ihokamo.net/>
- ケータイ・インターネットの歩き方3「著作権編」(モバイルコンテンツ審査・運用監視機構)
<http://www.ema.or.jp/education/howtowalk3/>